

平成 22 年 3 月 29 日

各 位

社団法人 国際経済政策調査会
理事長 岡崎 久彦

第 63 回 「加速器科学研究会」のお知らせ

拝 啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

皆様のお陰をもちまして、第 63 回目の研究会を迎えることになりました。

今回は、加速器を利用したニュートリノ研究の分野で活躍されている、スイス連邦工科大学のアンドレ・ルビア教授を講師にお迎えします。

ルビア教授は、1993 年に米国 M. I. T. で学位を取得されました。初めからヨーロッパの中心である CERN を実験研究の場として活躍され、若くしてスイス連邦工科大学に迎えられました。ニュートリノに関する実験研究を精力的に牽引されてきましたが、現在は、J-PARC を使う T2K 実験グループのメンバーでもあります。

今回はそういうルビア教授が、ニュートリノについてこれまで分かったこと、将来の研究方向、そして将来のための技術的課題などを紹介してくださる予定です。

何卒、日程お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時： 平成 22 年 4 月 20 日 (火) 14 : 00 ～ 16 : 00

場 所： 海運クラブ 303-304 号室
千代田区平河町 2-6-4 海運ビル (Tel 03-3264-1825)
<http://www.kaiunclub.org/map/index.html>

講 師： スイス連邦工科大学 (チューリッヒ) 教授
素粒子物理学研究所 所長 Prof. Dr. A. Rubbia

演 題： 「ニュートリノ科学 ～目標と課題～」

コーディネータ：高エネルギー加速器研究機構名誉教授 岩田 正義氏

なお、ご出欠の趣を 4月13日(火) までに、Fax (03-3592-0005) にてご連絡ください。代理の方、複数名のご出席も歓迎いたします。

社団法人 国際経済政策調査会
〒100 - 0014 東京都千代田区永田町 2 - 10 - 2 TBR ビル 808 号
(Tel : 03 - 3593 - 0005)

FAX : 03 - 3592 - 0005

第 63 回 「加速器科学研究会」に

ご出席

ご欠席

1、貴社（団体）名

2、貴名

3、所属・お役職 （ご欠席の場合は不要）

4、ご出席者のご連絡先

TEL : _____

FAX : _____

E-mail : _____